

# 一般質問

倉地幸子  
議員

- 生態系を考えた環境保護政策を！
- 大きな公共事業については住民の合意形成と情報の公開を！



鳥や生き物との共存をめざすまちづくりを！

**Q** 国では2004年に環境教育を推進する法律「環境推進法」が制定された。

**A** これにより天然記念物や絶滅種の保護だけではなく身近な動植物など多種多様な種や生態系を保存する考え方に変わりつつある。当町の里山での被害も報告されているが、東川や杭瀬川に最近はたくさんの鳥がくるようになった。しかし、環境と住民の安全が脅かされている事件もあったので具体的な方策を聞きたい。

岐阜県内でもクマガが300頭ほど、池田町では3頭が駆除された。山麓沿いでは耕作地や農地のシシの被害もひどい。新年度予算で実のなる広葉樹を植え、生き物との共存を図りたい。

18年度中に、池田小付近1キロ四方を猟銃禁止区域

に指定する申請を県に出した。審議会で決定されれば立て看板なり広報で周知したい。19年度中には幅広い範囲でやりたい。あわせて鳥の保護もやりたい。



町内の川に集まるカモの群れ



環境を汚すゴミのポイ捨てをなくそう

**Q** 川への不法投棄が目立つが、ボランティアだけに頼らない大きな運動にならないか。

**A** 不法投棄がほとんど。リサイクルも含めて環境浄化に努めたい。

公共事業をもっと見えるように！

**Q** 公園やコミュニティセンターなどの建設過程が住民にわかりにくい。なんのためにどんなものができるのか。もっと情報を公開してもらいたい。

**A** 経過や経費について説明する機会がなかったのが昨年、地域を回って説明した。今、新たな資料作りを進めている。地域特有の問題があるのできちんと対応した上で、いろいろな手段で知らせることも考えている。



紙おむつ、衣類、肥料袋…川にはこんなにゴミが!!